

## 発掘届出および試掘調査依頼の作成の仕方

### 各種書類の提出方法について

発掘届出：提出は郵送・メールのどちらでもかまいません。

※ただし、「別記」を手書きで記入した場合は原本を郵送してください。

試掘調査依頼：発掘調査承諾書の原本が必要なので、郵送での提出をお願いいたします。

# ◎文化財保護法 93 条にもとづく発掘届に必要な書類の作成の仕方

- 市に提出する書類は、以下の A～H になります。
- すべて A4 版（図面は縦横問わず）で作成してください。

## A. 進達依頼文

南相馬市教育委員会教育長 様

令和 年 月 日 ①

住所  
氏名 ②

埋蔵文化財発掘の届出について

このことについて、文化財保護法第 93 条の第 1 項の規定により、下記のとおり届出しますので、進達ください。

記

1 提出年月日 令和 年 月 日 ①

2 工事期間 令和 年 月 日～令和 年 月 日 ③

3 遺跡名 遺跡（遺跡番号： ）

4 工事等の目的

担当者：  
連絡先：  
通知送付先： ④

- ①工事着手日から 60 日前の日付を記入してください。
- ②事業主体の住所・氏名を記入してください。  
法人の場合は所在地・法人名・代表者氏名を記入してください。  
※押印は不要です。
- ③工事着工日から完了までの期間（予定期間）を記入してください。
- ④文化財課より、工事内容等の確認の連絡をする場合がありますので、担当者の名前・連絡先を記入してください。  
また、県から通知が下りましたら通知文を送付しますので、送付先の住所も記入してください。  
※②と同じ場合は不要です。

## B. 届出文

①「A. 進達依頼文」と同様です。

②「A. 進達依頼文」と同様です。

第 号 令和 年 月 日	①
福島県教育委員会教育長 様	
住 所 氏名等	②

埋蔵文化財発掘の届出について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第93条第1項、同第184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条第1項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届出します。

記

1. 土木工事等をしようとする土地の所在および地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となるもの（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名ならびに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名及び住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

【添付書類】  
土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

## C. 別記

93条第1項		別記	
		県文書番号	第 号・平成 年 月 日
1. 所在地			
⑤ 2. 面積	m <sup>2</sup>		
⑥ 3. 土地所有者等	住所: 氏名等:		
4. 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都姫跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ( )		
遺跡の名称	遺跡 (県遺跡No. ) 員数: 1		
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ( )		
⑦ 遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ( )		
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物 ( ) 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス 電気 水道等 農業基盤整備事業 (農業等を含む) その他農業関係事業 土砂採取 その他の開発 ( )		
⑧ 工事の概要			
② 6. 工事主体者	住所: 氏名等:		
7. 施工責任者	住所: 氏名等:		
③ 8. 着手予定時期	令和 年 月 日	9. 終了予定時期	令和 年 月 日
10. 参考事項			
指導事項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他 ( )		

(注意事項) ①太線内は通知者が記入。  
②指導事項欄は県教育委員会で記入。  
③遺跡の種類・現状・時代及び指導事項欄は該当科目を○で囲み、該当項目のない場合 ( ) 内に記入。

②「A. 進達依頼文」の**事業主体者**と同じです。

③「A. 進達依頼文」と同様です。

⑤土地の面積ではなく、**工事の総面積**を記入してください。

⑥複数人が該当する場合は「別紙のとおり」と記載し、「別紙1」に記入してください。

⑦遺跡の詳細について不明な場合は、文化財課までお問い合わせください。

⑧工事内容を記入してください。

※切土・盛土の有無や基礎の工法など



D. 位置図

○開発地のおおよその位置がわかる図面を作成してください。

○地図の縮尺は 1/10,000 ~ 1/50,000 で作成してください。

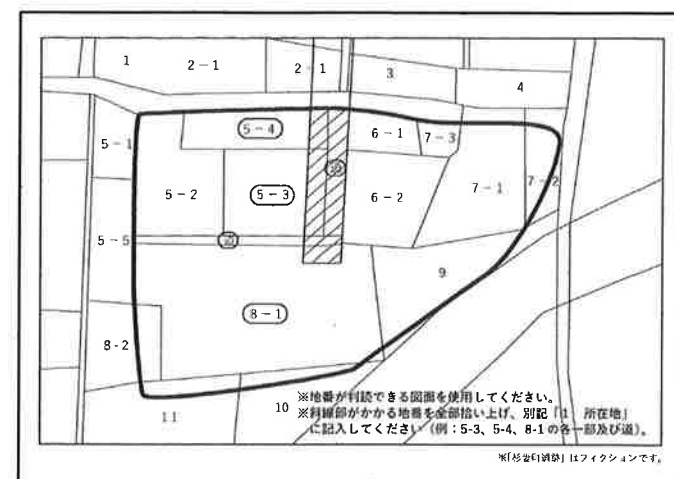


E. 平面図

○遺跡の範囲と開発範囲との位置関係がわかる図を作成してください。

○地図の縮尺は 1/500 ~ 1/1,000 で作成してください。

○遺跡の範囲が不明な場合は、文化財課までお問い合わせください。

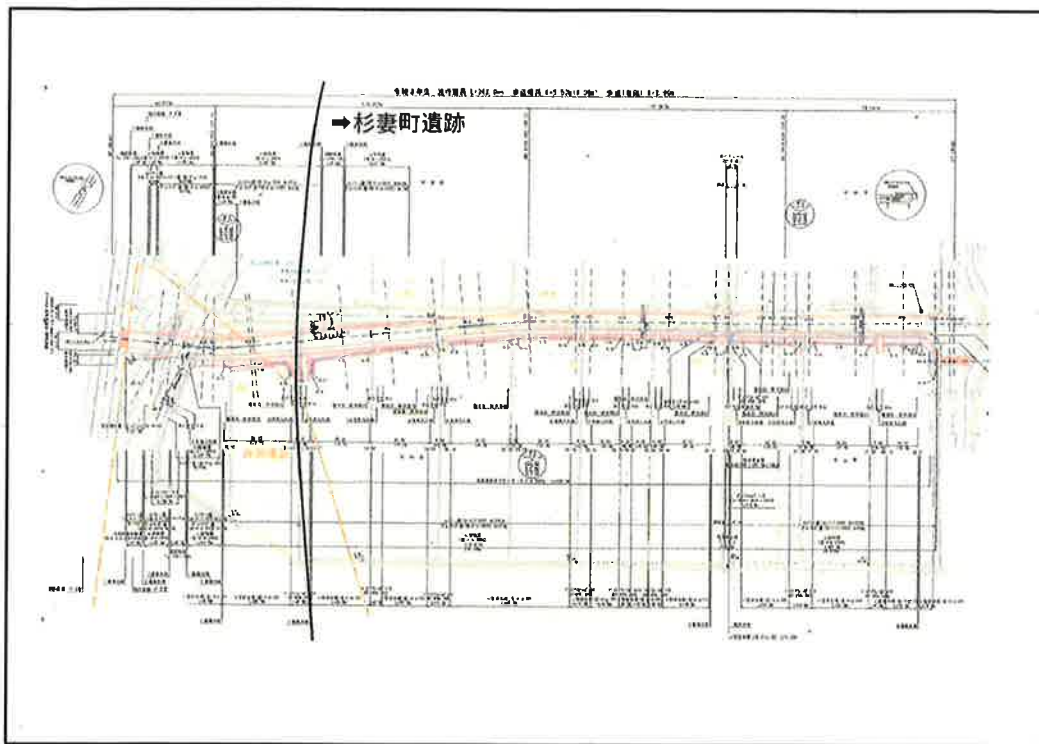


F. 公図

○地番と工事範囲がわかる図を作成してください。

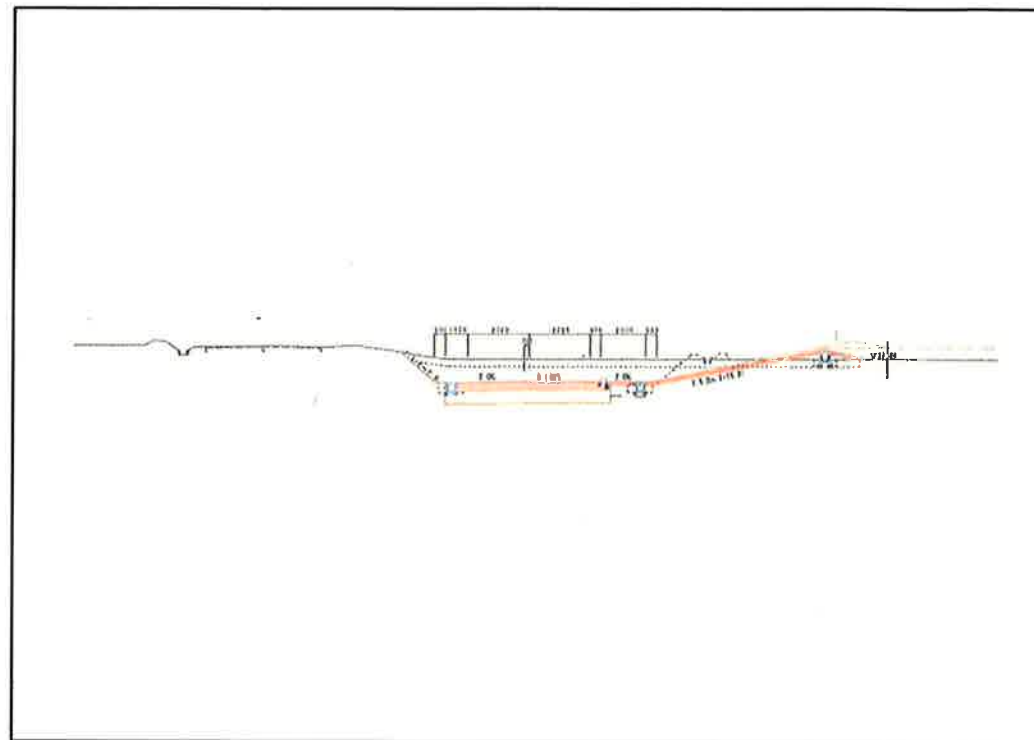
○地図の縮尺は 1/500 ~ 1/1,000 で作成してください。

○遺跡の範囲が不明な場合は、文化財課までお問い合わせください。



G. 工事計画平面図

- 工事の全体計画がわかる図面となります。
- 工事計画の総面積（掘削面積または盛土の施工）がわかる図面を添付してください。  
※住宅建設における柱状改良等の地盤改良を行う場合は、その範囲がわかる図面も合わせて添付してください。
- 縮尺を明記してください。



H. 工事計画断面図

- 掘削・盛土・基礎構造の設計と深さがわかる図面となります。
- 開発前後のGLを図示し、基礎等の深さ（盛土の厚さ・掘削の深さ）および位置がわかる図面を添付してください。
- 縮尺を明記してください。

# ◎試掘調査依頼で必要な書類の作成の仕方

## 依頼文

第 号  
令和 年 月 日

南相馬市教育委員会 教育長 様

住所  
氏名  
電話

①

開発予定地の試掘調査について（依頼）

下記により開発行為を計画していますが、開発を行うにあたり埋蔵文化財の保存協議資料を得る必要があるため、区域内の試掘調査の実施を依頼します。

記

1 開発の目的

2 開発を計画する土地

3 開発の面積 ㎡

4 開発の着手時期  
令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

5 調査結果報告希望期日 令和 年 月 日まで

6 その他

添付書類（添付のものに丸印）

1. 位置図（案内図）
2. 平面図
3. 公図
4. 工事計画図（平面図・断面図）
5. 工事工程表
6. 土地所有者の承諾書（様式1）

④

担当者：  
連絡先：  
試掘結果送付先：

⑤

- ①事業主体の住所・氏名・を記入してください。  
法人の場合は所在地・法人名・代表者氏名を記入してください。  
※押印は不要です。
- ②工事着工から完了までの期間（予定期間）を記入してください。
- ③試掘調査結果の回答期日を記入してください。
- ④1～5は発掘届と同様です。  
※試掘調査依頼の場合は遺跡範囲は示さなくても構いません。  
6は「様式1」を提出してください。
- ④文化財課より、試掘調査の日程について連絡をしますので、  
担当者の名前・連絡先を記入してください。  
また、文書にて調査結果を送付しますので、送付先ご住所を  
記入してください。  
※①と同じ場合は不要です。



# 様式1 発掘調査承諾書

様式1

令和 年 月 日

南相馬市教育委員会教育長 様

土地（所有・占有）者  
住所  
氏名

⑥

### 発掘調査承諾書

下記に所在する当方（所有・占有）の土地の発掘調査を承諾します。  
なお、出土文化財についての権利は放棄します。

記

1. 土地の所在地、地番

所 在	地 番	備 考
南相馬市		

⑦

2. 発掘期間

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

⑥土地の所有者の名前と住所を記入してください。  
※所有者の押印を忘れずにお願いします。

⑦登記簿に記載されている所在地を記入してください。